

ブランディング戦略推進特別委員会の設置終了について

公益財団法人全日本柔道連盟

1. 骨子

2021年9月に設置したブランディング戦略推進特別委員会を、設置目的が完遂したことを受け、2023年12月末を以って設置終了とする。

2. 委員会の目的

柔道の現代社会における役割や提供しうる価値を定義し、幅広い層に理解される明確なコンセプトを開発する。また、国内大会の振興のため、本格的な動画コンテンツの制作および発信を行い、将来の金メダリスト候補が数多く出場する国内大会の魅力を発信するとともに、撮影、制作した映像を連盟の資産として管理し、将来に亘って多方面に活用する。その他、各専門委員会と連携の上で柔道の価値を浸透させていくために必要な事業を検討し、推進する。

3. 委員会の活動実績

- 戦略的グランドデザインの策定サポート
 - ・ 「これからの柔道を考える」アンケートの実施および分析
 - ・ 「長期育成指針」の策定サポート
 - ・ 「みんなの柔道（※）」の開発および発信 ※長期育成指針普及コンセプト
 - ・ 委員会横断のコミュニケーションの推進
- 動画コンテンツの制作および発信
 - ・ 主要大会のライブ配信（約600万回再生）
 - ・ 競技の魅力を発信するコンテンツ制作（約1,820万回再生）
- 新規マーケティング施策の実施
 - ・ 主要大会におけるLEDスクリーンの導入
 - ・ 協賛社とのCSV事業の共創
- スポーツ庁委託事業の申請および実施
 - ・ 令和4年度スポーツ×テクノロジー活用推進事業
 - ・ 令和4年度スポーツオープンイノベーション事業「Innovation League」
 - ・ 令和5年度組織基盤強化支援事業
- 大会来場者の満足度向上施策の推進
 - ・ 場内演出の実施
 - ・ 新規チケット施策の実施
 - ・ 来場者アンケートの実施および分析

以上